



いっしょに  
つくろう!



# Child Chemo House Charity Walk 2026

2026.6.13(土)  
10:00スタート

## チャイケモ チャリティウォーク 2026

ことしのテーマは

『みんなでつくる』

ひとつとして同じ形はないけれど、  
おたがいに思いあって、やさしくつながることで、  
みんなにとって暮らしやすい社会をつくっていききたい。  
こどももおとなも、  
病気や障がいのある人もない人も、  
ずっと応援してきた人も  
今まで知らなかったという人も。  
みんなで楽しく歩いて、  
いっしょにつくろう。



チャイケモチャリティウォークは、  
小児がんや難病の子どもや家族に  
想いを寄せながら、  
おそろいのTシャツを着て  
みんなで歩くチャリティイベントです。



〔日時〕 2026年6月13日(土) 10:00スタート

※コース案内は13:00までです。できるだけ13:00までにゴールに到着してください。ゴール後は、自由解散です。

〔受付・スタート〕 神戸サンポートホール

〒651-0083 兵庫県神戸市中央区浜辺通5-1-32  
(アクセス) 神戸新交通ポートライナー「貿易センター駅」から下車すぐ / JR三ノ宮駅、阪急・阪神線神戸三宮駅、神戸市営地下鉄西神・山手線三宮駅から徒歩10分

〔受付時間〕 9:30 ~ 10:00

※最初に受付ブースで受付を済ませてください。  
※受付は代表者1名でできます。  
※受付には、申込時に発行された電子チケット(QRコード)が必要です。予め表示の上、スクリーンショットや印刷をしておいていただくと便利です  
※チケットの確認方法については、こちらをご確認ください。(peatixサイト)



〔ゴール〕 デザイン・クリエイティブセンター神戸

〔ゲスト〕



**奥野史子さん**  
京都府出身。スポーツコメンテーター。バレーボール五輪アーティスティックスマイミング銅メダリスト。夫は北京五輪陸上銅メダリスト朝原宣治氏。3児の母。日本水泳連盟委員



**南克幸さん**  
元バレーボール全日本代表。大学時代にバレーボール五輪に出場し6位入賞。卒業後は、旭化成スパーキッズに加入し、ワールドカップ、世界選手権に出場するなど、全日本Vリーグで活躍。現在は、加藤海運株式会社取締役社長



**根木慎志さん**  
シドニー2000/アトリンピック車いすバスケットボール日本代表キャプテン。2016年、法務大臣表彰状(ユニバーサル社会賞)を受賞。東京2020パラリンピックでは選手村の副村長に就任。現在、「誰もが笑顔に輝く社会を目指して活動中」



**前田春香さん**  
1998年生まれ。北海道別海町出身。2021年MBS入社。『よんちゃんTV(平日・午後3時40分〜)』月・水・金曜に出演中。報道取材も多数経験。チャイケモウォークの進行は今年で2回目 (MC)

所属：日本財団バラスポーツサポートセンター



- 参加費はイベントの運営費を除き、公益財団法人チャイルド・ケモ・サポート基金の公益目的事業に充てさせていただきます。
- 雨天決行。警報発令などの場合は、イベントを中止する可能性があります。中止の際は、チャイケモのホームページ、SNSにてご案内をいたします。

〔参加申し込み〕

右の二次元コードか下記のURLからお申込みください  
<https://chaikemowalk2026.peatix.com>



参加者向けガイド



※参加申し込みはPeatixというサービスを利用しています。パソコンやスマートフォンからでもお申込みができます。アプリをダウンロードし、申込をするとより便利です。  
※Peatixをはじめてご利用される方は、最初にアカウントの作成が必要です。

〔申込締め切り〕 2026年5月20日(水)

〔参加費〕 大人 2600円 こども(中学生以下) 1000円

□大人サイズ(S・M・L・XL・XXL) □こどもサイズ(100・130・S・M)  
※こどもSは大人のSサイズと同じです。  
※お申込みされた方全員にオリジナルチャリティTシャツをお送りいたします。

〔Tシャツのデザイン〕

一般公募作品、全24作品の中から選ばれた「かふふ」さんのイラストを元に、グラフィックデザイナー 笹倉行さんがデザインを仕上げてくださいました。 ※写真は実際の色と若干異なる場合があります。



娘への愛しい気持ちを伝えるときいつも、「さわ、だいすきよ。」って言いながらだっこしてほっぺをくっつけます。小さな柔らかいほっぺの感触と、にこっと嬉しそうにしてくれる表情が大好きです。私の宝物です。 かふふ

チャイルド・ケモ・ハウスって？



チャイルド・ケモ・ハウスのすぐ近くには高度医療機関があり、全国から多くの子どもと家族が訪れています。しかし、慣れない土地での生活や治療、地元に残りたいという心配、そして付き添いの負担など、心身ともに大きなストレスを抱えています。一旦入院すると半年から1年程度、家族がバラバラの生活になることもあります。

そこで私たちは、近隣の医療機関で治療を受ける子どもと家族が、家族と一緒に安心して低価格で滞在できる施設を運営しています。さらに、退院後も地域で安心して暮らせるよう、病気への理解を深める養成講座や、小・中学校でのがん教育にも取り組んでいます。

入院中も退院後も、重い病気を持つ子どもと家族が、大切なものを大切にしながら生活できるよう支援しています。

〔お問合せ〕

公益財団法人チャイルド・ケモ・サポート基金  
TEL 078-303-5315 (平日9:00~18:00)  
MAIL support@kemohouse.jp

チャイルド・ケモ・ハウス  
[www.kemohouse.jp](http://www.kemohouse.jp)

Supported by



(後援) 神戸市 神戸市教育委員会 神戸市社会福祉協議会 神戸市民文化振興財団 公益財団法人日本財団 TOOTH FAIRY 公益財団法人日本対がん協会 公益財団法人がんの子どもを守る会 一般社団法人兵庫県歯科医師会 公益社団法人日本歯科医師会 神戸商工会議所 一般社団法人神戸青年会議所 MBSテレビ 株式会社ラジオ関西 神戸新聞社 (チャイケモウォーク実行委員会) デザイン・クリエイティブセンター神戸 全日本空輸株式会社<ANAグループ> エム・シーシー食品株式会社 近畿労働金庫労働組合兵庫支部 ソニー生命保険株式会社 アイグレー合同会社 株式会社ストークス / 株式会社One Bright KOBE JUNBOW SASA ATORIE 細井宏紀 池田わたる